東京 11R 発走15:45 第16回 ユニコーンステークス(GIII)（3歳、オープン・(国際)(指定)・別定） ダ1600

枠番	馬番	馬名	斤量・性齢
1	1	オメガスカイツリー	56牡3
1	2	アドマイヤサガス	56牡3
2	3	ホノカアボーイ	56牡3
2	4	アストロロジー	56牡3
3	5	タマモブラウン	56牡3
3	6	ゴールデンアタック	56牡3
4	7	ビッグロマンス	56牡3
4	8	キョウエイバサラ	56牡3
5	9	グレープブランデー	56牡3
5	10	タイセイファントム	56牡3
6	11	アイアムアクトレス	54牝3
6	12	ディアフォルティス	56牡3
7	13	ユウキマリアッチ	54牝3
7	14	ボレアス	56牡3
8	15	コルポディヴェント	56牡3
8	16	エーシンブラン	57牡3

本紙の見解 千六歓迎のブランデー

グレープブランデーは、ダート戦（3200）。最近2戦は古馬一千万レベルの時計での2連勝で、3歳馬同士ならすでに重賞級の力はある。前走のいぶき賞は不利な16番枠から発走し、道中は押さえ切れない手ごたえで好位を追走。あのレース振りなら、1ハロンの距離短縮は歓迎。芝での好走からも、時計勝負にも対応できる。〔連軸有望〕

11R

馬単 9⇄14 9⇄11 9⇄16 14⇄11 9⇄15 9⇄4 9→7

3連単 フォーメーション 1着 9 ▼ 2着 4 7 11 14 15 16 ▼ 3着 4 7 11 14 15 16 (30点)

3連複 9-11-14 9-14-16 9-14-15 4-9-14 7-9-14 9-11-16 9-11-15 4-9-11 7-9-11

レース展開

内↑外 逃げ ⑫ ⑬⑯ / 好位 ❸⑦⑩ ⑪⓯ / 中団 ④❾ ⑤⓮ ⑥ / 後方 ①② ⑧ 平均ペース

【短距離型が除外で減り、しかも速い先行馬は少ないが、それでも流れは速め。差し馬を重視。後方からの直線勝負でも届く】

【ポイント】

▼芝OPでダービー出走馬と0秒3差グレープブランデーはダートでオール連対。能力上位で初コースでも争覇圏。
▼ボレアスのダート着外は出遅れた3走前④着だけ。コース経験の利があり、末脚は当地向きの印象。再度要注意。
▼3勝がすべて千四。アイアムアクトレスは1F延長が鍵だが、芝千六で桜花賞④着馬と0秒8差がある。侮れない。
▼コルポディヴェントは若さを残す現状でダート①①④着。前走OPは0秒2差だった。3走前快勝の舞台で前進可。
▼エーシンブランの前走はヒヤシンスS馬に勝って重賞V。ダート適性の高さを示した。

データ

芝GII⑤着があり、力十分。
▼オメガスカイツリーはダートに転じて上がりNo.1で連勝していて、コース実績もある。差し脚が生きる展開で一発。
▼その他では全日本2歳優駿の覇者ビッグロマンス、芝GIII②着があってダートもこなせるキョウエイバサラ、初ダートでも芝重2勝でパワーを秘めるアストロロジー。

	持ちタイム	距離の適性	将来性	攻め馬状態
	15	15	9	7
	1	3	15	15
	3	7	1	9
	14	9	5	14
	12	1	14	12

うまやのはなし

①オメガスカイツリー〔侮れぬ〕
○奥平師＝前走の時計は平凡だが、勝ちっぷりは鮮やかだったし、上がり36秒0も優秀。まだ成長途上だが、潜在能力は高い馬。この相手でも楽しみはある。

②アドマイヤサガス〔押さえ〕
○中内田助手＝ダートの適性はあると見ているが、ゴチャつくと良くない。すんなりした流れになって欲しい。

③ホノカアボーイ〔要注意〕
○斎藤助手＝東京千六で勝っているのは強みだし、使うごとにレースぶりも良くなっているからね。並ぶとしぶとく接戦に強いタイプ、重賞でもそういう形になれば……

④アストロロジー〔どこまで〕
○田代助手＝普段の稽古で砂をかぶらせても気にしないから、初ダートでも問題ないと思う。長い直線は魅力。

⑤タマモブラウン〔着十分〕
○白倉助手＝CWで追い切って時計がかかったが、馬場も重かったから。このメンバーでもいいところがあるよ。

⑥ゴールデンアタック〔穴なら〕
○村田助手＝相変わらず攻め駆けしないが、調子は良さそう。終いは確実に脚を使ってくれるから、東京のマイル戦は魅力。

⑦ビッグロマンス〔再注目〕
○河野師＝近走は芝を使ったので、馬が戸惑わないようダートで追い切った。じっくり調整できて状態面は良好。ダートなら……というところを見せたいね。

⑧キョウエイバサラ〔着か〕
○矢作師＝芝の一線級相手では足りなかった。ダート巧者がそろうが、強敵相手にもまれた経験が生きれば。

⑨グレープブランデー〔好走可〕
○安田隆師＝完調手前だった前回は着差以上に強かった。ジョッキーがマイルでもと言っていたので、重賞でも楽しみ。

⑩タイセイファントム〔軽視〕
○矢作師＝体は維持しているし雰囲気もいいが、千六は少し長い気がする。

⑪アイアムアクトレス〔圏内〕
○坂本助手＝中1週で長距離輸送。距離も延びるので楽ではないが、使って動きが素軽くなっているし、追い切り後の息づかいも前回とは違った。

⑫ディアフォルティス〔好走も〕
○宗像師＝以前より体がしっかりして、追い切った後も反動が出なくなった。まだ戦法が定まっていないが、行ければ行った方がいいのかも……。

⑬ユウキマリアッチ〔好走も〕

⑭ボレアス〔好走可〕
○伊藤助手＝ここ2走は距離が向いたのかも知れないが、状態も良くなっていた。相手は強くなるが、デキの良さに期待。
○高島助手＝ここ目標に調整して、仕上がりは良さそう。東京千六は経験しているし、競馬内容も良化している。

⑮コルポディヴェント〔侮れぬ〕
○尾形助手＝終い伸びていたが前走は1番枠も仇となりコーナリングで窮屈になっていた。東京千六は勝っている条件、広々したコースで好レース期待。

⑯エーシンブラン〔平信半疑〕
○坂口則師＝前回は他の有力馬がゲートで後手を踏んだりして恵まれた面もあった。ダートの走りは良かったが。

スタッフ予想

能力指数 ① 77 ② 75 ③ 77 ④ 75 ⑤ 74 ⑥ 77 ⑦ 81 ⑧ 76 ⑨ 81 ⑩ 74 ⑪ 73 ⑫ 74 ⑬ 73 ⑭ 80 ⑮ 79 ⑯ 78

出山矢佐志 口口沢藤村 郡 ㊞矢島 ㊞若狭 ㊞大川 ㊞滝沢

連対時最高体重	457	514	474	490	466	502	434	530	506	490	472	500	468	462	506	486
最低体重	452	512	464	476	456	482	412	514	500	474	466	492	466	450	504	482

柏木の単複連

スケールで一歩リードはグレープブランデー。ダート〔3200〕だけでなく、前々回は芝のOP特別でも②着。相手妙味は新潟から転戦のタマモブラウン。

9⇄5 9⇄14 5→14 9→7 9→4 9→15 9→11

単 … 複 …

データ室

❶馬連平均＝1630円
▼5年前は荒れたが、以後は平穏な傾向。

❷前走
▼連対9頭は中4週以内。芝なら着外でもOKだが、ダートなら千六上で②着以内が条件。いぶき賞（昨年までの端午S）①着馬は❷❶不❷着。

❸実績
▼連対8頭は2勝以上＋OP連対あり。例外2頭はダートでは④着以下なし。

結論 ▼グレープブランデー

◎成績欄中、1着馬名の左のBはブリンカー着用を示します

東京11R TMイチ推し ⑦ビッグロマンス 入念に乗り込んだ 動きは迫力満点

11R		1600	1000	800	600	200	コース・脚いろ
①オメガスカ南P良			67.5	52.7	38.8	13.0⑥	馬なり併
19南CP良助手			70.3	54.2	39.9	12.8⑤	馬なり併
26南CP良松岡			65.1	50.9	37.3	12.3⑤	一杯追先
1南CP良助手			63.9	49.7	36.9	12.6⑤	強めに先

（三500万ケイアイアイアレス一杯の外2馬身先着）
↗ 2週続けて好内容。気合充実し文句なしのデキ。【A】

②アドマイヤサガス 栗坂 助手 52.3 38.8 12.5 一杯追先
20栗坂助手 527 387 130馬なり 25栗坂助手 533 391 131一杯追
29栗坂助手 594 443 148馬なり 1栗坂助手 543 397 125一杯追
→ 力強いフットワークでしっかり伸びた。体調良好。[B]

③ホノカアボ南P良 58.6 41.8 13.2⑤馬なり先
19南BW稍助手 70.3 55.3 40.8 13.5⑤馬なり先
26南CP良助手 71.1 55.1 39.9 12.0⑥馬なり併
1南CP良吉田隼 70.0 53.8 39.1 12.4⑥強めに併
（古500万ナドレ強めの内併入）
↗ 仕掛けると機敏に反応。精神面の成長が目につく。[B]

④アストロロ栗芝重 69.6 53.8 39.1 12.8①馬なり
20栗坂助手 540 394 129馬なり
26栗Bダ良藤岡佑 △85.6 69.1 53.8 40.0 11.9⑥強めに遅
1栗CW稍藤岡佑 67.8 53.1 39.0 12.9⑥一杯追
→ ビシッと追って伸び上々。攻め馬を強化してきた。[B]

⑤タマモブラウン 栗坂 助手 53.5 39.0 13.6 一杯追
20栗CW良助手 △80.7 65.7 52.3 39.4 13.4⑥一杯追
26栗坂助手 553 401 135強めに
1栗CW稍佐藤哲 △83.3 68.6 54.6 41.0 13.4⑦叩一杯
→ 調教では速い時計は出ない馬。しっかり追い順調。[B]

⑥ゴールデンアタッ 栗坂 助手 54.4 39.5 13.5 一杯追
22栗坂助手 549 398 130馬なり 25栗坂助手 550 395 132一杯追
29栗坂助手 567 415 133馬なり 1栗坂助手 552 401 134一杯追
→ 鋭さがなく、追って伸びを欠くのはいつも。順調。[B]

⑦ビッグロマ南W稍 △81.8 67.3 53.4 40.0 13.5⑦G前強併
25南Dダ重江田勇 △78.7 64.0 50.2 37.6 12.3⑥強めに先
1南BW稍江田勇 68.4 53.4 39.2 13.0⑥一杯追先
（古1000ダイショウベリー一杯の内で先行1馬身半先着）
↗ ここ目標に入念な乗り込み。迫力満点の動きだ。【A】

⑧キョウエイ栗CW良 △83.5 67.8 52.6 38.8 11.8⑥G前追併
25栗坂小憤 554 403 130馬なり併 29栗坂助手 544 402 137馬なり
1栗CW稍助手 △84.7 68.6 54.0 40.8 14.0⑥バテる併
（古1000ガルビスティー馬なりの内3Fより併入）
→ 終いバテて14秒0。前回と同様に覇気がない。【D】

⑨グレープブランデ 栗坂 助手 52.5 39.0 13.0 一杯追
18栗坂助手 564 415 136馬なり併 22栗坂助手 583 430 144馬なり
26栗坂助手 521 389 127一杯追 1栗坂助手 552 395 126一杯追
→ 直前は終い重点。口向き怪しいが追って俊敏。【A】

⑩タイセイファント 栗坂 助手 52.8 38.3 12.9 一杯追先
1栗坂川須 549 403 ―馬なり先
（古1000ハーマジェスティ一杯で先行半馬身先着）
→ 中1週で強く追わないが、手応え良く気配は上々。[B]

⑪アイアムア栗CW良 △84.1 66.8 51.8 38.9 12.4⑨一杯追先
1栗CW稍助手 △85.2 69.6 55.0 40.9 12.6⑧一杯追
→ 牝馬の中1週で速い時計は出さないが、馬体充実。[B]

⑫ディアフォルティ 美坂 助手 54.6 39.7 12.9 馬なり併
25南CP良丸田 70.4 55.0 40.1 12.5⑦馬なり併
1南CP良丸田 68.6 53.1 39.1 12.5⑤馬なり併
（古1000シンボリローレンス馬なりの内併入）
↗ 冬場の重苦しさが解消。毛ヅヤ良化し大人の体。【A】

⑬ユウキマリアッチ 栗坂 助手 54.9 40.5 13.4 一杯追
1栗坂助手 561 413 135叩一杯
→ 時計平凡だが、いつもこの程度。順調そのもの。【C】

⑭ボレアス 栗坂 助手 52.0 38.5 13.2 一杯追先
28栗坂助手 ― 393 130一杯追
1栗CW稍助手 △87.1 71.1 55.3 40.7 12.2⑥一杯追遅
（古1000スエズ一杯の内を追走半馬身遅れ）
→ まったく鋭さはないが、しっかり伸びる。好調。【A】

⑮コルポディ南W稍 71.7 54.9 40.4 12.9⑨馬なり併
29南BW稍助手 54.7 39.8 13.7⑧馬なり併
1南BW稍調教師 68.1 51.3 37.6 12.9⑥強めに併
（古500万ウインクロニクル馬なりの内を追走併入）
↗ 意欲的な内容で地力強化。ここが本気の仕上げか。[A]

⑯エーシンブ栗B稍 ― 13.3⑦馬なり
1栗坂助手 531 389 131一杯追
2栗Eダ不助手 15.4 馬なり
→ 力強さには欠けるが、スピード感あり好調持続。[B]

ユニコーンステークス 過去5年

年場所 距離 馬場頭数	1着馬	タイム 着差	2着馬	①人気	単勝 馬連
18東京 1600 良16頭	ナイキアースワ	1 37.4 2	ヤマタケゴール	⑫着	900 10460 5920
19東京 1600 良15頭	ロングプライド	1	フェラーリピサ	①着	210 490 260
20東京 1600 良16頭	シルクビッグタ	1		①着	240 1140 700
21東京 1600 不16頭			グロリアスノア	①着	320 1620 860
22東京 1600 良16頭			バトードール	①着	160 580 410

日刊競馬 株式会社日刊競馬新聞社